

第25期

iid
Press

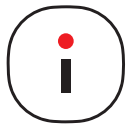
株主通信
「イードプレス」

通期報告書

2024年6月期
(2023.7.1～2024.6.30)

We are the User Experience Company.





株主の皆さまへ TOP MESSAGE

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年6月期は、不透明な社会経済環境が続くなか、引き続き当社グループ独自の成長戦略を強化することにより、連結売上高は6,125百万円で過去最高を更新しております。一方で、営業利益は523百万円で前年同期比92%となりましたが、過去4年平均成長率は13.5%と堅調を維持しております。

当社グループの成長戦略として推し進める「360度ビジネス」においては、メディアのサブスクリプションサービスや各ジャンルにおけるリアルイベント開催、IP(知的財産)ビジネスとして展開する「エンタメプリント」など、引き続きネット広告のみに依存しない収益の多角化に注力しております。サブスクリプションに関しては、複数メディアで課金メニューを設定し、サービス拡充を図ることで、有料会員も順調に増加しています。また「エンタメプリント」については、PCゲームの配信プラットフォーム「Steam」のアクティベーションコード付きのプロマイドを販売する「ゲムマイド」のサービスを開始するなど、事業領域の拡大を図っております。

またメディア運営におけるAI活用においては、当社独自のメディアプラットフォームとのAI連携も進んでおり、従来のPV重視の速報ニュースではAI活用による効率化を図り、貴重な人的リソースは会員獲得や課金に繋がるコンテンツ制作へシフトすることで、収益力のアップを図っております。

株主の皆様に対する利益還元としましては、2024年6月期に14円／株の期末配当を実施いたしました。2025年6月期におきましても、すでに公表いたしましたとおり連結株主資本配当率(DOE)2.0%を目安とし、16円／株の期末配当を実施する予定です。

私たちイードグループは、厳しい環境下においても、行動量を増やすことにより勝機を見だし、チャレンジを重ねることで、今後も中期業績目標達成に向け邁進してまいります。

今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



株式会社 イード
代表取締役 宮川 洋

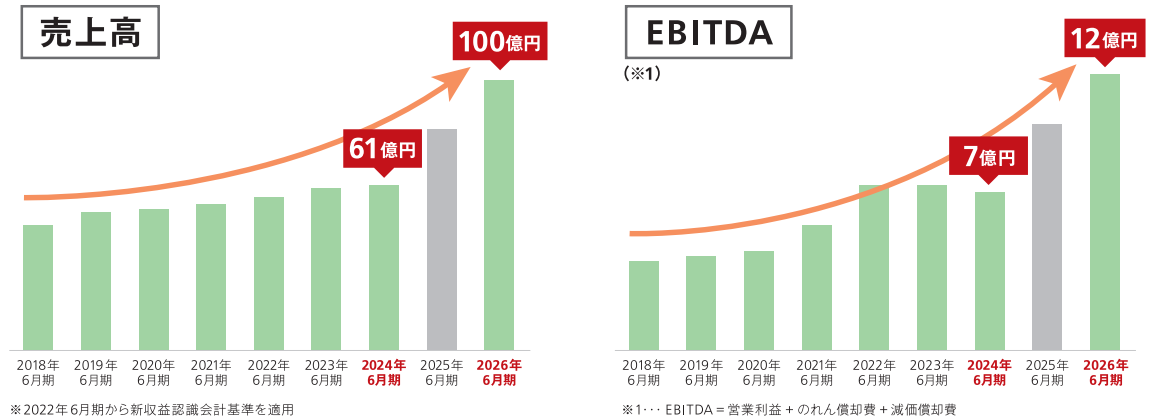
Contents

株主・投資家の皆さまへ	1
イードの事業概況	2
2024年通期 業績ハイライト	5

特集	7
会社概要・株主の概況	9

中期業績目標について

クリエイタープラットフォーム事業(CP事業)を主軸に、積極的なM&Aや事業開発により、手がけるメディアや事業領域の拡大を図るとともに、各領域でのビジネスモデルの多角化、事業機会と収益の多様化・最大化により、2026年6月期で連結の売上高100億円、EBITDA12億円を目指して、大規模なM&Aや事業提携にも果敢に取り組んでいきます。



株主還元方針について

従来のM&Aや新規事業への成長投資と併せて、株主の皆様への利益還元の姿勢をより明確にするために、安定的かつ継続的な配当を重視する方針です。

2024年6月期末

14円／株の配当(2円増配)を実施

安定した財務基盤を踏まえ、連結株主資本配当率(DOE)の目安をこれまでの1.5%から2.0%に引き上げ、2025年6月期末は16円／株の配当(2円増配)を実施予定

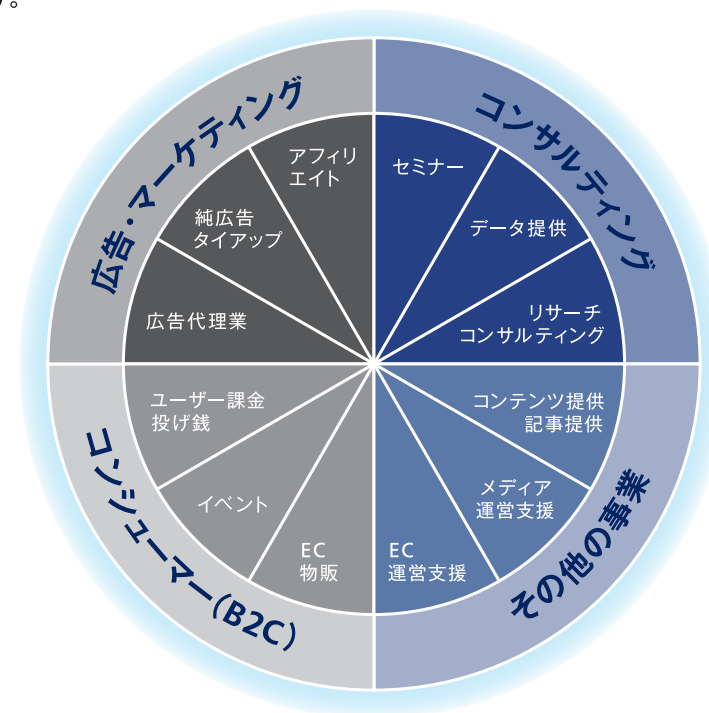
イードグループは連邦経営

各社でメディア関連事業を展開し、グループ一丸で成長してまいります。



『360度ビジネス』で多様なマネタイズ手法を展開

広告を中核にしたB2Bビジネスから、ユーザー課金、EC物販などのB2Cビジネスまで、360度のビジネスモデルを展開し、不透明な社会経済環境のもと、引き続きネット広告のみに依存しない独自の成長戦略を強化してまいります。



広告・マーケティング

メディアの規模やユーザー属性を活かして企業の販売促進を支援。

コンサルティング

専門知識やユーザー調査を元に企業活動を支援。

コンシューマー(B2C)

メディアを通じた商品の販売やサービスに対する課金。

その他の事業

メディア運営の知見を活かしたメディア構築支援など。

2024年6月期通期 業績ハイライト

- ・連結の売上高は前年同期比101%、通期比較で過去最高
- ・連結の営業利益は前年同期比92%、EBITDAは95%となった

連 結			
	2024年 6月期 通期	2023年 6月期 通期	前年 同期比
売上高	6,125	6,072	101%
営業利益	523	568	92%
営業利益率	8.6%	9.4%	▲0.8pt
EBITDA	679	717	95%

(注) EBITDA＝営業利益＋のれん償却費＋減価償却費

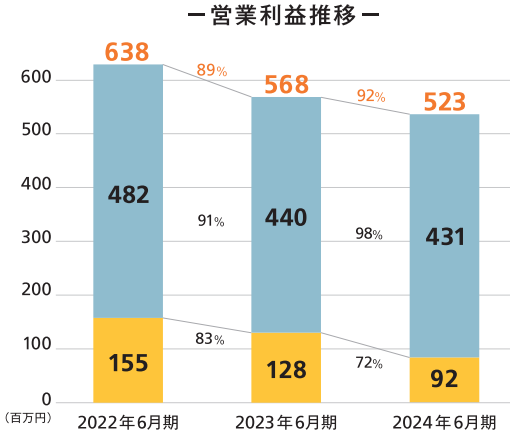
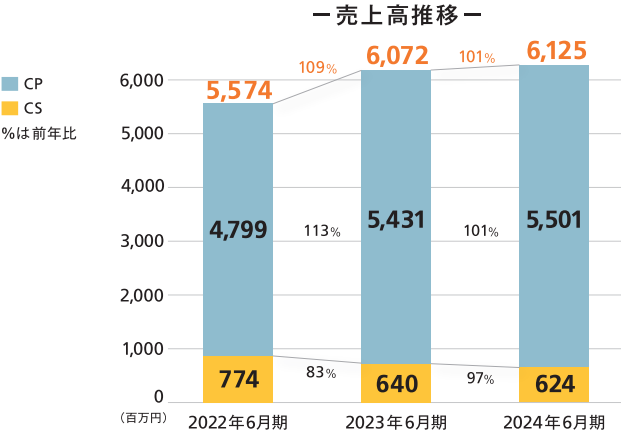
C P			
	2024年 6月期 通期	2023年 6月期 通期	前年 同期比
売上高	5,501	5,431	101%
営業利益	431	440	98%
営業利益率	7.8%	8.1%	▲0.3pt

C S			
	2024年 6月期 通期	2023年 6月期 通期	前年 同期比
売上高	624	640	97%
営業利益	92	128	72%
営業利益率	14.8%	20.1%	▲5.3pt

(百万円)

2024年6月期通期 セグメント別売上高、営業利益の推移

- ・CP事業は売上高、営業利益ともおおむね前期と同水準
- ・CS事業は売上高、営業利益とも前期を下回ったが、営業利益率は引き続き高水準を維持



2024年6月期通期 連結損益計算書

- ・2024年5月15日公表の業績予想に対し、営業利益・経常利益ともに105%と予想を上回る結果となった

売上高は6,125百万円（前年同期比101%）、営業利益は523百万円（前年同期比92%）、経常利益は547百万円（前年同期比97%）、当期純利益は163百万円（前年同期比58%）となりました。

CP事業では、引き続き前第2四半期連結会計期間に連結子会社化したエフ・アイ・ティー・バシフィック株式会社の業績が寄与したほか、既存のメディアシステム開発運営事業も好調で、システム売上は1,183百万円（前年同期比125%）と大きく増加しました。

CS事業では、ECソリューションで引き続き受注が伸びておらず、またリサーチソリューションも当第4四半期連結会計期間に入って受注が低調となり、全体として売上高、営業利益ともに前期を下回る結果となりました。

	2024年 6月期	5/15公表の 業績予想	達成率	2023年 6月期	前年同期比
売上高	6,125	6,100	100%	6,072	101%
営業利益	523	500	105%	568	92%
経常利益	547	520	105%	566	97%
当期純利益	163	300	54%	280	58%

(注) 当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

(百万円)

2024年6月期通期 連結貸借対照表

- ・当期純利益の堅調な積み上げにより利益剰余金が増加
- ・株主資本、純資産も着実に増加し、安定した財務基盤を維持

当連結会計年度末における総資産は6,269百万円（前連結会計年度末比608百万円増加）となりました。主な要因は、当連結会計年度の現金及び預金が807百万円増加したこと等によるものです。

当連結会計年度末における負債合計は2,003百万円（前連結会計年度末比515百万円増加）となりました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が330百万円増加したこと等によるものです。

当連結会計年度末における純資産合計は4,266百万円（前連結会計年度末比94百万円増加）となりました。主な要因は、利益剰余金が94百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が40百万円増加したこと、非支配株主持分が50百万円減少したことおよび自己株式が11百万円減少したこと等によるものです。

	2024年6月期	2023年6月期	増減額
流動資産	4,718	4,022	+696
固定資産	1,550	1,639	▲89
資産合計	6,269	5,661	+608
流動負債	1,340	1,047	+293
固定負債	662	441	+221
負債合計	2,003	1,488	+515
株主資本	4,108	4,005	+103
利益剰余金	2,452	2,358	+94
自己株式	▲122	▲133	+11
純資産	4,266	4,172	+94
負債・純資産	6,269	5,661	+608

(注) 当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

(百万円)



IPビジネスの事業領域を拡大 活用広がるエンタメプリント



全国のコンビニでエンタメコンテンツが印刷できるサービス「エンタメプリント」が、IPホルダーとの連携で取扱作品を拡大しています。
PCゲームの「Steamキー」をプリントできる「ゲームマイド」のサービスも開始しました。

映画前売券付きブロマイドにも新作が続々登場



ニューノーマル
©2023 UNPA STUDIOS.
ALL RIGHTS RESERVED.



ソウルの春
© 2023 PLUS M ENTERTAINMENT &
HIVE MEDIA CORP. ALL RIGHTS
RESERVED.



カミノフデ
～怪獣たちのいる島～
©2024 映画「カミノフデ」製作委員会



ボーン・トゥ・フライ
©2023 Shanghai PMF Pictures Co., Ltd.
& Mr. Liu Xiaoshi



劇場版モノノ怪 唐傘
©ツインエンジ



アキハはハルとごはんを
食べたい 2杯目！
©たじまこと／竹書房・
「アキハル2杯目」製作委員会

JOYSOUND「みるハコ」との連携

株式会社エクシングの通信カラオケ「JOYSOUND」で映像が視聴できる「みるハコ」と連携。ブロマイド付き視聴チケットを提供。



観光促進のための取り組み

株式会社BOUKEN WORKSと連携、観光促進の取り組みとしてぐんま三大梅林振興会議が主催する謎解きイベントと連携し、印刷して遊べる謎解き「ボウケンくんからの挑戦状 in 群馬県安中市」を販売。



PCゲームの配信プラットフォーム「Steam」のアクティベーションコード(Steamキー)付きのブロマイドを販売する「ゲームマイド」のサービスを開始。



各領域のメディアと連携したイベントを強化

引き続きリアルでのイベントニーズは高く、グループで運営する様々な領域のメディアと連携したイベントを強化しています。



ゲーム業界を目指す新卒者を対象としたゲーム業界就活イベント「キャリアクエスト ～冒険者から専門職へ～」を初開催。



Dialogue for
Brand New Creativity



PickUpCars





会社概要

会社名 株式会社イード（IID, Inc.）
設立 2000年4月28日
所在地 〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー17階
資本金 50,000千円
事業内容 メディア事業／リサーチ事業／メディアコマース事業
従業員数 単体151名／連結277名
子会社 株式会社エンファクトリー
株式会社ネットショップ総研
マイケル株式会社
SAVAWAY株式会社
株式会社リンク
エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社
有限会社ラウンドフラット
関連会社 株式会社絵本ナビ
SODA株式会社

役員

代表取締役 宮川 洋
取締役 須田 亨
取締役○ 大和田 廣樹 （株式会社ECBOスクエア 代表取締役会長）
取締役○ 吉崎 浩一郎 （株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役）
監査役 山中 純雄
監査役○ 安達 美雄
監査役○ 藤山 剛 （株式会社ラウンドアバウト・キャピタル 代表取締役）

○＝社外役員

株主の概況

発行可能株式総数 8,000,000株
発行済株式の総数 5,062,600株
株主数 2,039名

■大株主の順位			
順位	大株主名	株式数	持株比率
1	エキサイト株式会社	706,900	14.40%
2	株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ	517,700	10.55%
3	株式会社 マイナビ	400,000	8.15%
4	株式会社 ティーガイア	250,000	5.09%
4	株式会社 ボブラ社	250,000	5.09%
6	宮川 洋	233,450	4.75%
7	永井 詳二	150,000	3.05%
8	イード従業員持株会	128,704	2.62%
9	中坊 勇太	114,800	2.33%
10	上田八木短資株式会社	95,100	1.93%

（注1）2024年6月30日時点の株主名簿に基づき記載しております。

（注2）当社は、2024年6月30日時点で自己株式155,748株を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式についてのご案内（株主メモ）

上場市場 東京証券取引所グロース
証券コード 6038
事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 毎年事業年度終了後3ヶ月以内
株主確定基準日 毎年6月30日
株式の売買単位 100株
公告掲載方法 電子公告により行います。公告掲載URL：http://www.iid.co.jp/company/koukoku
やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
連絡先・郵便物送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL：0120-232-711（フリーダイヤル）

第25期

iid
Press

株主通信
「イードプレス」

通期報告書

2024年6月期
(2023.7.1～2024.6.30)

We are the User Experience Company.

株式会社イード
(証券コード 6038)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

IRサイトのご案内

イードIR

検索

<http://www.iid.co.jp/ir/>

